



並木中等story

令和2年6月19日号

あいさつは素晴らしい！

朝、校門に立って、大勢の皆さんとあいさつをしています。“あいさつができるということは素晴らしいこと”であることは知ってますか。何か気になることがある時、体調が悪い時はあいさつどころではありませんよね。逆の見方をすると、自らあいさつができない時は、自分に何かを抱えている時でもあります。私はそのような時に「おまえは何を心配しているのか？どこかおかしいのか？」と自分自身に聞くようにしています。



それにより、自らの心や体調のチェックができるのです。

また、明るいあいさつができることは、“あなたを受け入れることができますよ”との意思表示にもなり、お互いを高め合えるのです。将来、チームで何かを進める時には、あいさつを大切にしてください。あいさつを心からできる人が集まるチームは大きな成果を生み出します。

《並木中等の感染防止対策》

- 昇降口でサーモグラフィー等を用いて体温を測ります 健康観察を行います
- 登校後も含め、機会あるごとに手洗いをします 各階に消毒液を設置します
- マスクを着用し、教員と生徒が近い場面はフェイスシールドを使用します
- 教室の両側の窓、ドアを一部開け、換気をします 今後、扇風機も設置します
- 生徒どうしが対面する授業は当面控えます